

	要支援1：－	要支援2：0人	要介護1：4人	要介護2：7人
	要介護3：4人	要介護4：1人	要介護5：2人	－
<p>交流・行事等の実施状況</p> <p>①利用者の家族との交流内容</p> <p>②地域との交流内容</p> <p>③その他の事業 など</p>	<p>(直近約2か月又は前回報告以降)</p> <p>①利用状況・生活状況について</p> <p>＜現在の利用状況＞</p> <p>グループホーム：18名中18名入居</p> <p>なんてんユニット：女性7名、男性2名</p> <p>ひいらぎユニット：女性5名、男性4名</p> <p>入居希望待機者：3名</p> <p>前回開催時より</p> <p>退居者・新規入居者0名、入院者3名有り</p> <p>(内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月より入院→8月6日退院 ・内臓疾患の為入院→5日間で退院 再発し再度入院→11日間で10/4退院 <p>骨折状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間転倒により左大腿部骨折。保存治療で入院なし。 <p>＜生活での取り組み＞</p> <p>9/19 敬老会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昼食は職員のおもてなし料理。 鯛の塩焼きや天婦羅の盛り合わせを提供。 催しとして三味線や踊り、バルーンアートを行う。 感謝状や個別にプレゼントの贈呈を行い大変喜んでいただきました。 <p>②地域交流について</p> <p>10/16 秋のふれあい会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内会長様の協力で回覧板を回していただいた。 梅林学区社協会長様・佐東北民生委員会長様には区役所からの道具レンタルの為、連名を頂いた。 ・地域の方に福祉の発信ということで、車椅子の体験や高齢者体験を行う予定。地域包括の情報発信ブースも準備予定。 <p>10/23 宇那木神社大祭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各町内会の神輿の回るルートを教えていただきたい。 →各町内会長様より後日ルートを教えて頂くこととなる。 			

	<p>その他の地域行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11/13 防災訓練(梅林小学校にて) ・ 11/23 亥の子祭り <p>12月の開催行事予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12/15 消防訓練 ・ 餅つき会は日程調整中 →お手伝いを依頼する。 <p>③認知症カフェについて</p> <p>広島市認知症推進地域支援推進員 深田様より認知症カフェについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新オレンジプランについて 認知症の人や家族の視点を重視し認知症高齢者等に優しい地域づくりを推進している。広島市では 30,885 名が認知症と診断されているが、実際はもっと多くいると推測される。 ・ 認知症カフェの目的 認知症の本人や家族、医療・介護の専門職、支援者や地域の人等が定期的に集い、相互に情報を共有したり交流し、本人や家族等の居場所(出かけていく場所)を確保するとともに、相互理解を深めるものである。 ・ 認知症カフェの要素 利用者主体の場、気軽に立ち寄れる場、人と人がつながる場であり、定期的で開催されていなければならない。 ・ 参加者 認知症の人やその家族、認知症について気になる人(関心がある人)、認知症の方に関わる機会のある人、医療と介護の専門職、地域の方。 ・ 認知症カフェの運営 決まりはない。ただし、運営に係る事は全て団体や個人が負担することとなる。 ・ 開催場所 制限はなくどこでも開催できる。 ・ 内容 認知症ミニ講座や、体操、カラオケ、相談会等 ・ 参加費用 特に決まりはなく開催団体によって異なる。 ・ 地域等からの手伝いについて 特技や趣味の披露や友人等を誘っての参加、カフェのスタッフとして
--	--

	<p>の手伝い等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフが注意すること 人の意見を否定しない。 「認知症にはなりたくない」等のネガティブな発言への配慮。 認知症の方やご家族が参加しているかもしれないということを意識する等 参加者が気持ちよく過ごせるような配慮が必要。 ・安佐南区の認知症カフェ一覧 <ul style="list-style-type: none"> ・オレンジカフェ ・つばさカフェ祇園 ・IGL カフェ ・オレンジカフェ大町 ・あゆみオレンジカフェ <p>次回開催予定：12月3日(土)</p>
苦情の状況	(直近約2か月又は前回報告以降)
事故の状況	(直近約2か月又は前回報告以降)
その他の報告事項	
評価、要望・助言等	<p><認知症カフェについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回聞いた話を地域に持ち帰って話をしてみます。 ・カフェができれば、近所の方にも認知症の方がいるので何か助けになればと思います。

※欄が不足する場合など必要に応じ別紙等を添付してください。

	要支援1：1人	要支援2：5人	要介護1：6人	要介護2：2人
	要介護3：3人	要介護4：2人	要介護5：1人	—
<p>交流・行事等の実施状況</p> <p>①利用者の家族との交流内容</p> <p>②地域との交流内容</p> <p>③その他の事業 など</p>	<p>(直近約2か月又は前回報告以降)</p> <p>①利用状況・生活状況について</p> <p><現在の利用状況></p> <p>登録者 25名中21名(女性19名、男性2名)</p> <p>安佐南区：緑井近辺10名、毘沙門台方面4名、祇園方面1名</p> <p>安佐北区：亀山2名、口田方面3名</p> <p>東区：戸坂1名</p> <p>利用サービスの内訳(1日平均)</p> <p>通い：13名、訪問：3名、泊り：6名</p> <p>前回開催時より登録者の推移</p> <p>利用停止0名、新規利用3名</p> <p>新規利用内訳</p> <p>独居の為、薬の管理難しく地域包括から相談(1名)</p> <p>→1日3回の内服確認。人と話す時間の確保を行う。</p> <p>介護度が下がり、今までのサービスが受けられない(2名)</p> <p>→今までと同等のサービス提供と+αのサービスの提案。</p> <p>前回開催時より</p> <p>入院者2名有り</p> <p>(内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治療の為入院→10月退院予定 ・脳出血の為入院→現在リハビリ中で10月退院予定 <p>骨折状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・圧迫骨折者3名 <p>独居2名、家族と同居1名</p> <p>→家族様の相談から受診し、発見。</p> <p>長期宿泊者(2週間以上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被害妄想による連泊 <p>→家族と協力し薬の調整を行った。被害妄想は軽減されたが、自宅へ帰ろうという意欲は低下。現在施設入所を検討中。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退院後の連泊2名(骨折後1名、病気治療後1名) <p>→現在体調管理も落ち着き、体力の向上に努めている。</p> <p>自宅の環境の課題や、家族様の都合を調整中。</p>			

<生活での取り組み>

9/19 敬老会の開催

- ・昼食は職員のおもてなし料理。
鯛の塩焼きや天婦羅の盛り合わせを提供。
催しとして三味線や踊り、バルーンアートを行う。
感謝状や個別にプレゼントの贈呈を行い大変喜んでいただきました。

②地域交流について

10/16 秋のふれあい会

- ・町内会長様の協力で回覧板を回していただいた。
梅林学区社協会長様・佐東北民生委員会会長様には区役所からの道具レンタルの為、連名を頂いた。
- ・地域の方に福祉の発信ということで、車椅子の体験や高齢者体験を行う予定。地域包括の情報発信ブースも準備予定。

10/23 宇那木神社大祭

- ・各町内会の神輿の回るルートを教えていただきたい。
→各町内会長様より後日ルートを教えて頂くこととなる。

その他の地域行事

- ・11/13 防災訓練(梅林小学校にて)
- ・11/23 亥の子祭り

12月の開催行事予定

- ・12/15 消防訓練
- ・餅つき会は日程調整中
→お手伝いを依頼する。

③認知症カフェについて

広島市認知症推進地域支援推進員 深田様より認知症カフェについて

- ・新オレンジプランについて
認知症の人や家族の視点を重視し認知症高齢者等に優しい地域づくりを推進している。広島市では30,885名が認知症と診断されているが、実際はもっと多くいると推測される。
- ・認知症カフェの目的
認知症の本人や家族、医療・介護の専門職、支援者や地域の人等が定期的に集い、相互に情報を共有したり交流し、本人や家族等の居場所(出かけていく場所)を確保するとともに、相互理解を深めるものであ

	<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 認知症カフェの要素 利用者主体の場、気軽に立ち寄れる場、人と人がつながる場であり、定期的に開催されていなければならない。 • 参加者 認知症の人やその家族、認知症について気になる人(関心がある人)、認知症の方に関わる機会のある人、医療と介護の専門職、地域の方。 • 認知症カフェの運営 決まりはない。ただし、運営に係る事は全て団体や個人が負担することとなる。 • 開催場所 制限はなくどこでも開催できる。 • 内容 認知症ミニ講座や、体操、カラオケ、相談会等 • 参加費用 特に決まりはなく開催団体によって異なる。 • 地域等からの手伝いについて 特技や趣味の披露や友人等を誘っての参加、カフェのスタッフとしての手伝い等 • スタッフが注意すること 人の意見を否定しない。 「認知症にはなりたくない」等のネガティブな発言への配慮。 認知症の方やご家族が参加しているかもしれないということを意識する等 参加者が気持ちよく過ごせるような配慮が必要。 • 安佐南区の認知症カフェ一覧 <ul style="list-style-type: none"> • オレンジカフェ • つばさカフェ祇園 • IGL カフェ • オレンジカフェ大町 • あゆみオレンジカフェ <p>次回開催予定：12月3日(土)</p>
<p>苦情の状況</p>	<p>(直近約2か月又は前回報告以降)</p>

事故の状況	(直近約 2 か月又は前回報告以降)
その他の報告事項	
評価、要望・助言等	<p data-bbox="534 318 869 353"><認知症カフェについて></p> <ul data-bbox="598 369 1465 510" style="list-style-type: none"> <li data-bbox="598 369 1252 405">・今回聞いた話を地域に持ち帰って話をしてみます。 <li data-bbox="598 421 1465 510">・カフェができれば、近所の方にも認知症の方がいるので何か助けになればと思います。

※欄が不足する場合など必要に応じ別紙等を添付してください。